

令和3年度第1回白石高校

つなく つながる
夢 T ∞ T プロジェクト
会議資料

令和3年5月11日(火)15:00~16:30

於:白石高校普通科キャンパス会議室

白石高校 夢T∞Tプロジェクト会議（地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト）

第1回会議 座席表

令和3年5月11日

坂本明弘 事務局副校長
 岸川美和子 議長 校長
 中島淳 事務局副校長

委員 白石町
 筒井直様

委員 大町町
 中川君隆様

委員 江北町
 岸川庸介様

事務局
 谷口正広 事務長

事務局（商業科C）
 藤田務 主幹教諭

事務局（普通科C）
 岩谷祥史 教諭

学校教育課

学校教育課

学校教育課

特別委員
 平井奏様

特別委員 さくらむすび
 林美保子様
 江口智子様

事務局 門田芳彦
 コーディネーター
 事務局（商業科C）
 淵野達郎 教諭

令和3年度 第1回新白石高校
夢T(つなぐ)∞T(つながる)プロジェクト会議

日時 令和3年5月11日(火) 15時00分～16時30分
場所 佐賀県立白石高等学校 会議室

会議次第

- 1 開 会
- 2 委員長挨拶(代表挨拶)
- 3 委員委嘱及び自己紹介
- 4 県教育委員会挨拶
- 5 議 事
 - (1) 2020年度事業報告
 - ① 2020年度事業報告
 - ② 各WGの取組報告
 - ③ 2020年度のループリック評価
 - (2) 白石高校「地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト」について
 - ① 令和3年度グランドデザイン
 - ② アクションプラン
 - ③ 高校魅力づくりプロジェクト事業所要経費について
 - (3) 2021年度事業計画
 - ① 全体事業計画(案)
 - ② 各WGの取組計画
 - ③ ループリック評価について
 - (4) 最近の取り組みについて(別添資料)
 - ① 地域連携講座
 - ② スポーツ交流
 - (5) 意見交換
- 6 閉 会

(資料)

- ・ 白石高校「夢T∞Tプロジェクト」委員名簿
- ・ 2020年度事業報告
- ・ 各WGの取組報告
- ・ 2020年度ループリック評価
- ・ 令和3年度グランドデザイン
- ・ アクションプラン(2019年度～2021年度)
- ・ 「地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト」事業所要経費(様式2)
- ・ 2021年度全体事業計画(案)
- ・ 各WGの取組計画

令和3年度
地域とつながる「夢T∞Tプロジェクト」委員名簿

佐賀県立白石高等学校

【委員名簿】

	役職名	氏名	備考
1	委員	筒井 直	白石町関係者
2	委員	中川 君隆	大町町関係者
3	委員	岸川 庸介	江北町関係者
4	特別委員	さくらむすび 林美保子・江口智子 山口紋子・田中知子	普通科キャンパス・地域ボランティア
5	特別委員	平井 奏	商業科キャンパス・地域協力隊
6	委員	岸川美和子	学校関係者・議長

【事務局】

1	事務局	坂本 明弘	学校関係者（副校長）
2	事務局	中島 淳	学校関係者（副校長）
3	事務局	谷口 正広	学校関係者（事務長）
4	事務局	藤田 務	学校関係者（主幹教諭）
5	事務局	渕野 達郎	商業科キャンパス代表
6	事務局	岩谷 祥史	普通科キャンパス代表
7	事務局	門田 芳彦	コーディネーター

令和2年度 新白石高校「夢T∞Tプロジェクト」取組実績

別紙1

佐賀県立白石高等学校

実施月	取 組		内 容	
	普 通 科 キ ャ ン パ ス		商 業 科 キ ャ ン パ ス	
1 学 期	4月	探究オリエンテーション	課題研究オリエンテーション	
	5月	第1回チーム会議 第1回プロジェクト会議	第1回チーム会議 第1回プロジェクト会議	
	6月	小中学校連携：白石アスリート陸上練習会 佐賀大学と連携した進路講演会 地域連携講座 総合的な探究の時間	課題研究 佐賀大学と連携した進路講演会 課題研究	
	7月	総合的な探究の時間 第1回指定校情報交換会	大町町役場でのプレゼンテーション(地域課題) 白石町役場でのプレゼンテーション(地域課題) 課題研究 第1回指定校情報交換会	
夏 休 み	8月	令和元年佐賀豪雨に関わるフィールドワーク 小中学校連携：白石アスリート陸上練習会 進路講演会に関わるフィールドワーク	小中学校連携：中学生対象プログラミング教室 小中学校連携：小学生対象プログラミング教室 進路講演会に関わるフィールドワーク	
2 学 期	9月	総合的な探究の時間 小中学校連携：白石アスリート陸上練習会 有明海セッション(環境保全活動、海苔養殖体験)	江北町役場でのプレゼンテーション(地域課題) 企業連携：企画商品プレゼンテーション 白石町「レシイベント」事前学習会 大町町「こども・あそび・マルシェ」打ち合わせ 大町町「町づくりアンケート」実施 課題研究	
	10月	佐賀大学と連携したオンライン交流 総合的な探究の時間 ESD講演会6講座+座談会 和太鼓実習(1、2年生) 音楽授業を受けての和太鼓の発表会(2年生) 小中学校連携：白石アスリート陸上練習会	白石町「レシイベント」調理実習 課題研究	

学 期 2	11月	<p>地域とつながる中間報告会</p> <p>小中学校連携：地元小中学生との剣道合同稽古会</p> <p>総合的な探究の時間</p> <p>剣道合同稽古会（約100名の参加）</p> <p>職業人講話7講座</p> <p>普通科キャンパスの1年生探究学習で4グループがフィールドワークを実施（白石町役場・白石警察署・白石共立病院・美容院）</p> <p>白石町役場総合戦略課の依頼で「白石町の町づくり」アンケートを実施。全校生徒対象。</p> <p>白石町須古地区地域づくり協議会に生徒参加</p> <p>高校生徒会長による中学校訪問</p>	<p>地域とつながる中間報告会</p> <p>大町町「こども・あそび・マルシェ」</p> <p>大町町「まちあそび人生ゲーム(仮)」打ち合わせ</p> <p>白石町「レシピイベント」最終プレゼン</p> <p>白高祭(文化祭)における活動報告展示</p> <p>高校生徒会長による中学校訪問</p> <p>課題研究</p>
	12月	<p>総合的な探究の時間</p> <p>「夢を形にプロジェクト」発表会</p> <p>Society5.0実現を目指した講演会+ディスカッション</p> <p>第2回指定校情報交換会</p>	<p>江北町「勝手にボランティア」清掃活動</p> <p>大町町「まちあそび人生ゲーム(仮)」説明会</p> <p>第2回指定校情報交換会</p> <p>課題研究</p>
学 期 3	1月	<p>第2回チーム会議</p> <p>第2回プロジェクト会議</p>	<p>江北町「勝手にインスタ」町のPR活動</p> <p>第2回チーム会議</p> <p>第2回プロジェクト会議</p>
	2月		<p>白石町「レシピイベント S-1グランプリ」</p> <p>課題研究発表会</p> <p>大町町「まちあそび人生ゲーム」</p>
	3月	<p>第3回チーム会議</p> <p>第3回プロジェクト会議</p> <p>第3回指定校情報交換会</p>	<p>第3回チーム会議</p> <p>第3回プロジェクト会議</p> <p>第3回指定校情報交換会</p>

目的

生徒たちが地域との体験的、実践的な取り組みを通して、地域資源の発見や見直しを行い、地域課題の解決につながる価値観や行動について考えを深め、地域を愛する心を育み、持続可能な地域社会を創造できる力を育成する。

「夢プロ」の目指す学校

- ・地域の生徒が行きたいと思う学校
- ・地域との連携を通して、探究的・実践的な教育を実現する学校
- ・地域活力の向上に生徒自らが貢献できると思うようになる学校
- ・地域にとって次代の担い手を輩出する学校
- ・地域に愛され、地域に信頼される学校

■ 大学・専門学校

- ・佐賀大学と連携した進路講演会(2020.6.10)
演題「令和元年8月佐賀豪雨水と今後の水害の備え」
講師 佐賀大学理工学部 大串浩一郎教授(本校OB)
- ・進路講演に関わるフィールドワーク(2020.7.27)
場所 油流失現場・下西山一点突破の現場
・国土交通省武雄河川事務所高橋排水機場

■ 小・中学校

- ・白石アスリートクラブ(年間6回)
小中学生対象陸上合同練習会
- ・杵島地区剣道合同稽古会(年間3回)
- ・小中学生対象プログラミング教室(2020.8.6/8.7)
小学生:「HOUR OF CODE」を使っての簡単ゲーム作り
中学生:プログラミング学習を通してのロボット操作実習

■ 企業連携

- ・企業のHP作成
- ・地元企業との共同商品開発(企画提案、販売促進など)
- ・地方自治体主催等のイベントにおける販売実習

■ 地域連携

- ・シニア向けタブレット教室(開催日 未定)
- ・「地域連携講座」(2020.6.20)
【福祉】認知症について 【農業】白石町農業の概要
【防災】白石町の防災について 【教育】白石町学校統合再編について
- ・総合的な探究(学習)の時間を活用した地域課題への政策提案(通年)

ルーブリック評価結果

指標	資質・能力 (伸ばしたい力)	概要	評価「3以上」の生徒の割合(%)																							
			令和元年度												令和2年度						令和元年度		令和2年度			
			1年			2年			3年			1年			2年			3年			1年		2年			
			普通	商業	全体	普通	商業	全体	普通	商業	全体	普通	商業	全体	普通	商業	全体	普通	商業	全体	普通	商業	全体			
(目指す学校像)	A 知的好奇心 探究心	A 地域連携事業をおとして、知的好奇心を刺激され、探究的に学習に取り組もうとする。	31.1	15.4	28.7	13.1	29.6	25.2	25.4	43.7	27.8	35.7	17.9	27.1	33.0	32.3	24.9	22.7	27.9	31.8	29.8	18.6	35.9	28.1		
			22.6	19.3	34.7	14.4	29.5	18.3	24.4	37.0	30.4	34.2	24.4	30.5	37.7	32.7	21.3	26.8	25.2	34.6	30.3	29.1	17.5	33.9	30.8	
			49.6	26.9	33.9	42.1	49.3	32.4	40.3	34.5	39.1	41.7	29.5	40.7	42.9	38.2	40.6	37.2	42.6	36.2	41.5	44.8	33.6	38.9	37.1	
地域との連携を通して 探究的・実践的な教育 を実現する	B 思考力	B 問題の原因や構造を論理的に深く考え、因果関係を整理して、課題を理解することができ。	35.3	20.5	33.9	31.5	47.3	26.3	34.2	48.7	36.1	55.0	43.6	52.5	48.8	29.5	33.0	39.0	45.2	50.3	39.6	26.1	52.1	48.3		
			43.7	37.2	34.7	36.9	52.1	30.3	40.4	45.4	42.9	56.7	43.6	51.7	57.1	50.3	41.1	35.5	43.5	45.2	51.5	44.3	34.5	51.3	48.7	
			36.9	20.6	38.9	19.7	44.1	32.4	34.2	42.9	38.2	45.8	28.6	44.9	41.6	40.6	30.5	31.5	39.5	40.4	37.9	43.6	24.8	44.5	34.4	
地域活力の向上に生徒 自らが貢献できると思 うようになる	D 自己肯定感	D 自分を意味ある存在として考え自信を持ち、課題解決のために自分の役割を見つけ、全力で取り組み、遂行できる。	31.9	24.4	39.0	22.4	36.2	28.3	31.7	31.3	42.0	48.3	32.1	35.6	37.7	38.0	28.9	32.5	33.1	35.6	41.9	35.4	25.3	38.7	37.1	
			78.1	62.7	67.8	63.2	71.1	50.5	66.8	72.3	59.4	74.2	65.4	72.0	54.5	68.8	72.2	65.9	62.9	67.6	73.7	72.3	58.0	74.5	59.8	
			47.0	47.4	49.9	44.7	51.4	30.3	45.3	54.7	55.5	60.2	60.3	57.7	45.5	58.9	47.2	48.0	43.0	41.7	55.7	49.2	39.9	41.9	54.0	
地域にとって次代の担 い手を輩出する	G 主体性	G 社会を支える当事者としての意識を持ち、地域や国内外の未来を真剣に考えることができる。	31.9	24.4	39.0	22.4	36.2	28.3	31.7	31.3	42.0	48.3	32.1	35.6	37.7	38.0	28.9	32.5	33.1	35.6	41.9	35.4	25.3	38.7	37.1	
			78.1	62.7	67.8	63.2	71.1	50.5	66.8	72.3	59.4	74.2	65.4	72.0	54.5	68.8	72.2	65.9	62.9	67.6	73.7	72.3	58.0	74.5	59.8	
			47.0	47.4	49.9	44.7	51.4	30.3	45.3	54.7	55.5	60.2	60.3	57.7	45.5	58.9	47.2	48.0	43.0	41.7	55.7	49.2	39.9	41.9	54.0	
地域に愛され、地域に 信頼される	I 協働性	I 仲間と協力・協働しながら互いに高めあえる行動がとれる。	31.9	20.5	31.3	14.5	33.6	19.3	26.8	33.5	38.1	44.2	32.1	38.1	40.8	39.3	27.4	24.8	27.9	33.4	32.4	18.2	40.6	37.2		
			43.7	37.2	34.7	36.9	52.1	30.3	40.4	45.4	42.9	56.7	43.6	51.7	57.1	50.3	41.1	35.5	43.5	45.2	51.5	44.3	34.5	51.3	48.7	
			36.9	20.6	38.9	19.7	44.1	32.4	34.2	42.9	38.2	45.8	28.6	44.9	41.6	40.6	30.5	31.5	39.5	40.4	37.9	43.6	24.8	44.5	34.4	

※「令和2年度」の数値は、「R2.7末」の数値である。 ※「赤」で表示された数字は、前年度比で増加した数字。

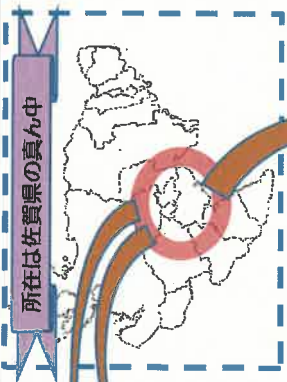
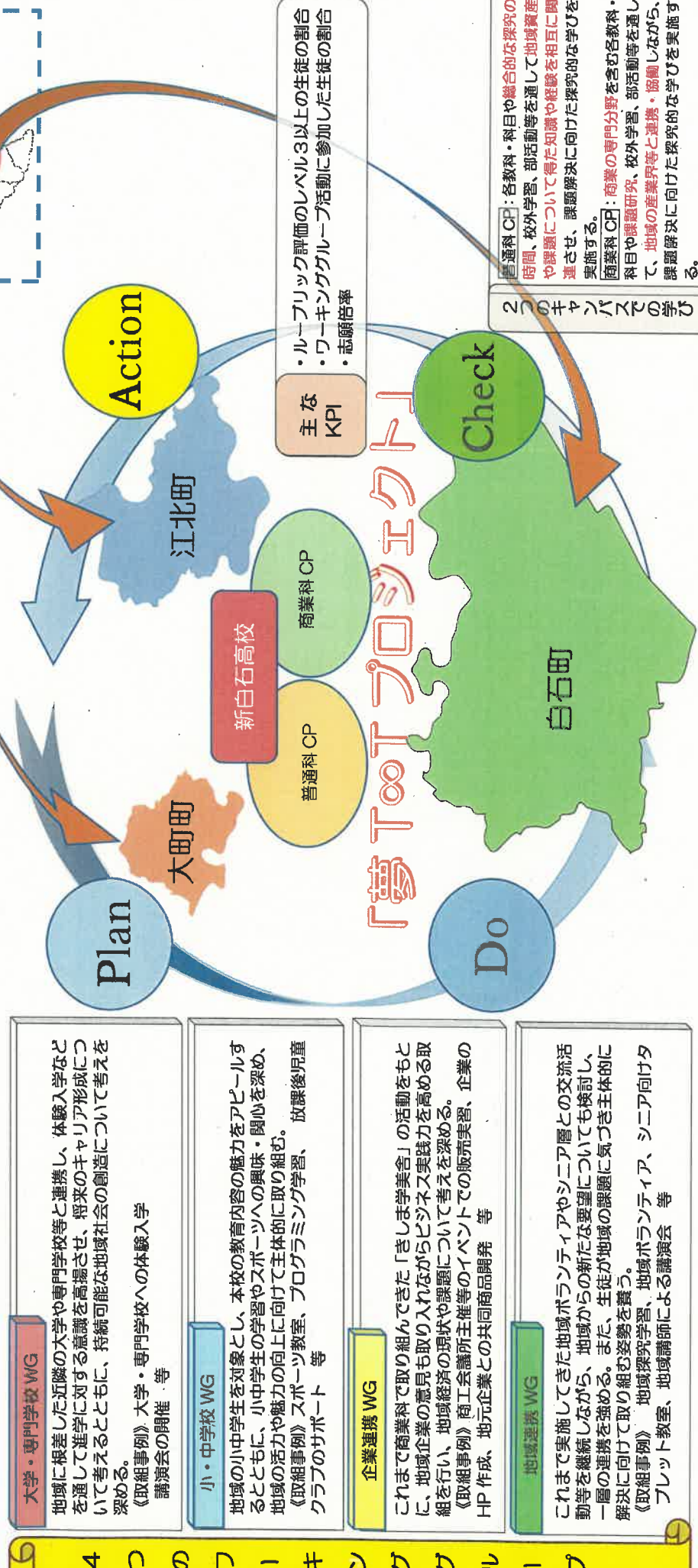
「夢T∞Tプロジェクト」 ～ ESD in KISHIMA ～

(Education for Sustainable Development)
「持続可能な社会づくりの担い手を育む教育」を推進する新白石高校プロジェクト

《プロジェクトの目的》
生徒達が地域との体験的、実践的な取組を通して、地域資源の発見や見直しを行い、地域課題の解決につながる価値観や行動について考えを深め、地域を愛する心を育み、持続可能な地域社会を創造できる力を育成する。

「夢T∞Tプロジェクト」(夢プロ)のめざす学校とは？

- ◎ 地域の生徒が行きたいと思う学校
- ◎ 地域との連携を通して、**探究的・実践的な教育を実現する学校**
- ◎ 地域活力の向上に生徒自らが貢献できると思うようになる学校
- ◎ 地域にとって次代の担い手を輩出する学校
- ◎ **地域に愛され、地域に信頼される学校**



アクションプラン

<平成30年度(2018年度)>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内容												協働事業の準備 ・学校組織の立ち上げ ・関係町への説明 ・関係町への聞き取り ・2019年度前半の協働事業案作成 ・2019年度予算案作成

<令和元年度(2019年度)>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内容	チーム編成 WG(ワーキンググループ)編成	チーム(協議会等)会議① ・チーム顔合わせ ・全体構想検討 ・アクションプラン検討 ・WG事業(前期)の検討等	チーム(協議会等)会議② ・全体構想決定 ・アクションプラン策定 ・WG事業(前期)実践報告 ・WG事業(後期)の検討等						地域連携 アイデア 募集 アンケート	チーム(協議会等)会議③ ・WG事業(後期)実践報告 ・2019年度の取組検証 ・2020年度協働事業に向けた改善案の検討等		次年度協働事業の準備
	各WGによる協働事業の準備・実践(2019前期)			各WGによる協働事業の準備・実践(2019後期)								

<令和2年度(2020年度)>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内容	新チーム編成 新WG編成	チーム(協議会等)会議④ ・新チーム顔合わせ ・アクションプラン確認 ・2019年度事業報告 ・2020年度事業計画等	チーム(協議会等)会議⑤ ・WG事業(前期)実践報告 ・WG事業(後期)の検討 ・中間報告とりまとめ ・中間報告会実施要領検討等						中間報告会 (フォーラム予定)	チーム(協議会等)会議⑥ ・WG事業(後期)実践報告 ・2020年度の取組検証 ・中間報告を踏まえた改善案の検討等		次年度協働事業の準備
	各WGによる協働事業の準備・実践(2020前期)			各WGによる協働事業の準備・実践(2020後期)								

<令和3年度(2021年度)>

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
内容	新チーム編成 新WG編成	チーム(協議会等)会議⑦ ・新チーム顔合わせ ・アクションプラン確認 ・2020年度事業報告 ・2021年度事業計画等	チーム(協議会等)会議⑧ ・WG事業(前期)実践報告 ・WG事業(後期)の検討 ・実践報告とりまとめ ・実践報告会実施要領検討等					実践報告会		チーム(協議会等)会議⑨ ・WG事業(後期)実践報告 ・プロジェクト取組検証 ・指定終了後の協働事業の検討等	実践報告書提出	「協働」の継続 ↑ モデルの普及
	各WGによる協働事業の準備・実践(2021前期)			各WGによる協働事業の準備・実践(2021後期)								

令和3年度 地域とつながる高校魅力づくりプロジェクト事業 所要経費

経費区分	摘要	積算内訳						備考			
1. 報償費 66,700 円 67 (千円)	委員手当	@	4,300	円	×	3 人	×	3 回	=	38,700 円	①
	大学教授謝金	@	6,000	円	×	1 人	×	2 時間	=	12,000 円	②
	講師謝金	@	4,000	円	×	2 人	×	2 時間	=	16,000 円	③
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
2. 費用弁償 32,400 円 33 (千円)	委員旅費	@	2,700	円	×	3 人	×	3 回	=	24,300 円	①
	大学教授旅費	@	2,700	円	×	1 人	×	1 回	=	2,700 円	②
	講師旅費	@	2,700	円	×	2 人	×	1 回	=	5,400 円	③
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
3. 職員旅費 80,000 円 80 (千円)		@	40,000	円	×	2 人	×	1 回	=	80,000 円	⑦
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
4. 需用費その他 75,000 円 75 (千円)	小中学校WGオープンスクール教材等	@	5,000	円	×	1 式	×	4 コース	=	20,000 円	⑤
	高大連携事業資料作成費	@	10,000	円	×	1 式	×	1 コース	=	10,000 円	④
	地域交流活動フィールドワーク経費	@	10,000	円	×	1 式	×	1 コース	=	10,000 円	④、⑤
	企業連携事業資料作成費	@	5,000	円	×	1 式	×	1 コース	=	5,000 円	⑤
	地域連携イベント準備費	@	10,000	円	×	3 町	×	1 回	=	30,000 円	⑥
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
5. 使用料及び 賃借料 210,000 円 210 (千円)	バス借上費	@	70,000	円	×	3 台	×	1 回	=	210,000 円	④
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
		@		円	×		×		=	0 円	
合計			464,100	円					465 (千円)		

【取組項目】 (経費使途)

①	地域との協働に係る会議
②	地域との協働に係る講演会
③	地域人材育成に係る講演会
④	地域人材育成に係る校外研修
⑤	地域交流に係る事業
⑥	地域との協働によるイベント準備費用
⑦	先進校視察

※備考欄には【取組項目】の番号を記すこと

※積算内訳の数値を入力する箇所は空欄にせず、入力値がない場合は1を入れること (計算式の都合上)

令和3年度 新白石高校「夢T∞Tプロジェクト」予定

別紙2

佐賀県立白石高等学校

実施月	取 組 内 容		
	普 通 科 キ ャ ン パ ス	商 業 科 キ ャ ン パ ス	
1 学 期	4月	探究オリエンテーション 地域連携講座	課題研究オリエンテーション
	5月	第1回チーム会議 第1回プロジェクト会議 第1回指定校情報交換会	第1回チーム会議 第1回プロジェクト会議 第1回指定校情報交換会
	6月	小中学校連携：白石アスリート陸上練習会 大学と連携した進路講演会 総合的な探究の時間	課題研究 大学と連携した進路講演会 課題研究
	7月	総合的な探究の時間	3町役場でのプレゼンテーション(地域課題) 課題研究
夏 休 み	8月	小中学校連携：白石アスリート陸上練習会 第2回指定校情報交換会	小中学校連携：中学生対象プログラミング教室 小中学校連携：小学生対象プログラミング教室 地域連携：高齢者対象タブレット教室 第2回指定校情報交換会
2 学 期	9月	総合的な探究の時間 小中学校連携：白石アスリート陸上練習会	企業連携：企画プレゼンテーション 地域連携：3町での企画イベント 課題研究
	10月	総合的な探究の時間 ESD講演会 小中学校連携：白石アスリート陸上練習会 第2回チーム会議 第2回プロジェクト会議 和太鼓実習(1・2年生)	課題研究 地域連携：3町での企画イベント 第2回チーム会議 第2回プロジェクト会議
	11月	成果発表会(実践報告会) 小中学校連携：地元小中学生との剣道合同稽古会 総合的な探究の時間 職業人講話 高校生徒会長による中学校訪問 課題解決に向けたフィールドワーク	成果発表会(実践報告会) 高校生徒会長による中学校訪問 課題研究
	12月	総合的な探究の時間 「夢を形にプロジェクト」発表会 第3回チーム会議 第3回プロジェクト会議 実践報告書提出	課題研究 第3回チーム会議 第3回プロジェクト会議 実践報告書提出

3 学 期	1月	総合的な探究の時間	課題研究
	2月	総合的な探究の時間	課題研究発表会
	3月	総合的な探究の時間	

目的

生徒たちが地域との体験的、実践的な取り組みを通して、地域資源の発見や見直しを行い、地域課題の解決につながる価値観や行動について考えを深め、地域を愛する心を育み、持続可能な地域社会を創造できる力を育成する。

「夢プロ」の目指す学校

- ・地域の生徒が行きたいと思う学校
- ・地域との連携を通して、探究的・実践的な教育を実現する学校
- ・地域活力の向上に生徒自らが貢献できると思うようになる学校
- ・地域にとって次代の担い手を輩出する学校
- ・地域に愛され、地域に信頼される学校

■大学・専門学校

- ・佐賀大学、西九州大学との連携(2021.10.4)
両大学の9名の先生方を招いて、興味のある学問を掘り下げて学ぶ。
(普通科キャンパス2年生)
- ・各種大学、専門学校との連携(2021.5.26)
生徒の進路学習(普通科キャンパス1・2年生)

■小・中学校

- ・白石アスリートクラブ(年間6回)
小中学生対象陸上合同練習会
第1回 開講式(白石中G 2021.5.1)実施
- ・杵島地区剣道合同稽古会(年間3回)
杵島郡内小中学生合同稽古会
第1回を6月に実施予定
- ・小中学生対象プログラミング教室(2021.8./8.)
小学生:「HOUR OF CODE」を使っでの簡単ゲーム作り
中学生:プログラミング学習を通してのロボット操作実習

企業連携

- ・企業のHP作成
- ・地元企業との共同商品開発(企画提案、販売促進など)
- ・地方自治体主催等のイベントにおける販売実習

■地域連携

- ・シニア向けタブレット教室(開催日 未定)
- ・「地域連携講座」(2021.4.21)実施
【福祉】認知症について 【農業】白石町農業の概要
【防災】白石町の防災について 【医療】新型コロナウイルス感染症対策について
- ・総合的な探究(学習)の時間を活用した地域課題への政策提案(通年)
- ・地球市民の会(佐賀市)との連携(模案)

